

## 府内でインフルエンザが流行期に入りました ～インフルエンザに万全の対策を～

- 季節性インフルエンザについて、京都府内の第35週（8月24日～30日）における定点当たり報告数が2.26となり、流行の目安である1.00を超過し、流行期に入りましたのでお知らせします。
- 感染拡大防止のため、予防啓発を含めた注意喚起へのご協力をお願いします。

### 1 インフルエンザの発生状況

- ・府内の定点当たり報告数が第35週（8月24日～8月30日）に2.26に達し、流行の目安である1.00を超過

#### ○地域別発生状況

|       | 乙訓   | 山城北  | 山城南  | 南丹   | 中丹西  | 中丹東  | 丹後   | 京都市  | 府全域  |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 定点あたり | 2.80 | 1.20 | 0.25 | 1.00 | 1.00 | 0.33 | 1.00 | 3.30 | 2.26 |
| レベル   | 流行   | 流行   | —    | —    | —    | —    | —    | 流行   | 流行   |

- \* 定点当たり数値：1週間の1定点医療機関当たり患者報告数（定点医療機関は65箇所）
- \* 流行の目安：1定点当たり患者報告数が1を超過したとき
- \* 注意報の基準：1定点当たり患者報告数が10を超過したとき
- \* 警報の基準：1定点当たり患者報告数が30を超過したとき

#### ○過去の流行状況

|        |     | 流行入り        |        | 注意報レベル |        | 警報レベル |        |
|--------|-----|-------------|--------|--------|--------|-------|--------|
| R7/R8年 | 全国  | 第39週        | 9/22～  | 第44週   | 10/27～ | 第46週  | 11/10～ |
|        | 京都府 | 第36週        | 9/1～   | 第44週   | 10/27～ | 第46週  | 11/10～ |
| R6/R7年 | 全国  | 第44週        | 10/28～ | 第50週   | 12/9～  | 第51週  | 12/16～ |
|        | 京都府 | 第46週        | 11/11～ | 第50週   | 12/9～  | 第51週  | 12/16～ |
| R5/R6年 | 全国  | (R4年度～流行継続) |        | 第41週   | 10/9～  | 第49週  | 12/4～  |
|        | 京都府 | 第36週        | 9/4～   | 第42週   | 10/16～ | 第5週   | 1/29～  |
| R4/R5年 | 全国  | 第51週        | 12/19～ | 第4週    | 1/23～  | —     | —      |
|        | 京都府 | 第51週        | 12/19～ | 第3週    | 1/16～  | —     | —      |

## 2 電話相談窓口について

### 【京都府感染症予防・対策課】

075-414-4723（平日 8 時 30 分から 17 時 ※12～13 時除く）

### 【各保健所】（全て平日 8 時 30 分から 17 時 ※12～13 時除く）

|                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 乙訓保健所・・・075-933-1153  | 中丹西保健所・・・0773-22-6381 |
| 山城北保健所・・・0774-21-2911 | 中丹東保健所・・・0773-75-0806 |
| 山城南保健所・・・0774-72-0981 | 丹後保健所・・・0772-62-4312  |
| 南丹保健所・・・0771-62-2979  |                       |

### 【厚生労働省 感染症・予防接種相談窓口】

0120-995-956（9 時～17 時 ※土日祝、年末年始除く）

### 府民の皆さまへお願い

今後の感染拡大防止のため、基本的な感染対策が有効ですので、次のような予防対策を行いましょう。

- 外出後等の手洗いを励行する。
- 咳・くしゃみが出る時は、他の人にうつさないためにマスクを着用し、「咳エチケット」に努める。
- 室内では、こまめに換気をする。
- 室内は適度な湿度（50～60％）を保つ。
- 過労や睡眠不足を避け、十分な栄養と休養をとる。
- 重症化を防ぐために、ワクチン接種をご検討ください。

### 【本報道発表に関するお問合せ】

|                |       |    |                 |
|----------------|-------|----|-----------------|
| 健康福祉部感染症予防・対策課 | 課長    | 三輪 | 電話 075-414-5279 |
|                | 主幹兼係長 | 石倉 | 電話 075-414-4768 |

